

平成二十九年 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語 (一次試験)

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は五十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

次の①～⑮の各文中の傍線部のカタカナを漢字にせよ。

- ① オンワな性格。
- ② リジュンを追求する。
- ③ 図書館のエツラン室。
- ④ 責任をテンカする。
- ⑤ ザンテイ的な処置をとる。
- ⑥ カンチガいも甚だしい。
- ⑦ 少しガマンが必要だ。
- ⑧ 用件をウケタマワる。
- ⑨ ギセイ的精神。
- ⑩ クラブのコモンの先生。
- ⑪ 運動会をカイサイする。
- ⑫ 任務をスイコウする。
- ⑬ コヨウ契約を結ぶ。
- ⑭ キトク状態を脱する。
- ⑮ 巨匠の作品をモホウする。

二

次の各文の□に入れるのに最も適当な四字熟語を後の選択肢から選び、記号で答えよ。

- ① 幼友達の彼とはまさに□な間柄だ。
- ② 彼の□なふるまいは、周囲のひんしゆくをかった。
- ③ まさに□のチャンスがめぐってきた。
- ④ 最初の意気込みはどこへやら、□に終わった。

ア 千載一遇 イ 呉越同舟 ウ 以心伝心
エ 無味乾燥 オ 竜頭蛇尾 カ 傍若無人

三

次の①～④の言葉の意味を選択肢から選び、記号で答えよ。

- ① すみに置けない
- ② 枚挙にいとまがない
- ③ 押しも押されもしない
- ④ 腹蔵がない

- ア 包み隠すことのない
- イ 数え切れないほど多い
- ウ 堂々としている
- エ かなわない
- オ 遠慮しなくていい
- カ 問題でない
- キ 性質が卑劣だ
- ク 意外に力がある

四

次の各文のうち、敬語の使い方が適当でないものを一つずつ選び、それぞれ記号で答えよ。

- ① ア 私は田中と申します。どうぞよろしく。
イ 先生から子供にご注意申してください。
ウ 祖母がよろしくと申しております。
エ ご注文は当方で申し受けます。

- ② ア 明日は御自宅にいますか。
イ お返事をくださってどうもありがとうございます。
ウ あなたのおっしゃるとおりです。
エ どうぞ遠慮なく召し上がってください。
- ③ ア アメリカ留学中は何かとご助力いただきました。
イ お隣の方からお土産をいただいた。
ウ 次回の研究会から参加させていただく。
エ 先生、ご馳走が冷めないうちにいただいでください。

五

次の熟語の上に漢字一字を添えて反対語（否定語）を作りたい。
あとの選択肢からふさわしいものを選び、記号で答えよ。

- ① () 理解
- ② () 常識
- ③ () 制限
- ④ () 個性
- ⑤ () 完成
- ⑥ () 利益

ア 不 イ 未 ウ 非 エ 無

六

次の文学史について説明した各文の()の中に入る適当な語を、
それぞれの選択肢ア～エから一つずつ選び、記号で答えよ。

① () は夏目漱石とならんで、反自然主義的立場に立ち、『舞姫』
など数多くの名作を生んだ明治の文豪である。

ア 幸田露伴 イ 森鷗外 ウ 田山花袋 エ 島崎藤村

② 小林多喜二は昭和四年、『()』で一躍プロレタリア文学作家
として第一人者の地位を確立した。

ア 春琴抄 イ 山月記 ウ 蟹工船 エ 和解

③ 詩集『月に吠える』や『青猫』などを出した()は口語自由
詩の完成者である。

ア 上田敏 イ 北原白秋 ウ 高村光太郎
エ 萩原朔太郎

七

次の文章を読んで後の設問に答えよ。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

(西谷修の文章による)

※武勲詩：英雄の功績を誉めたたえる詩。

問一 傍線部 i ~ v のカタカナは漢字にし、漢字は読みをひらがなで答えよ。

問二 文中の A ~ C に入る適当な語をそれぞれあとの選択肢から選び、記号で答えよ。ただし、同じ記号を二度以上用いてはいけない。

ア たとえば イ ところが ウ しかし エ だから
オ つまり

問三 傍線部①とあるが、その理由とは何か。本文中から十七字で抜き出せ。

問四 傍線部②「中間的身体」を説明したもので、最も適当なものをあとの選択肢から選び、記号で答えよ。

ア 一度は死んだ身体をテクノロジーの介入によって生き返らせた、誰でもない身体。

イ 死を中断されて人格の発現を欠いた状態で生かされた身体。

ウ 本人は臓器提供の意志を示すカードを持っていながら、家族が提供に同意しない状態の身体。

エ 心臓死によって生命活動を停止した身体を人工呼吸器で生かし、資材化した身体。

問五 傍線部③「人間的な死」とは、ここではどのような意味か。最も適当なものをあとの選択肢から選び、記号で答えよ。

ア テクノロジーによって人間の身体を資材として生産可能にし、人間自身が規定できるようになった死。

イ 家族や知人に看取られながら、この世の生命活動を終える死。

ウ 本人自身がどのような形で人生を終えるのかを自由に決められる死。

エ 臓器が提供され、失われるはずだった命を救うことに役立てた死。

問六 傍線部④「事態の『不気味さ』」とはどのようなことを説明している一文をこれよりあとの文中から探し、最初と最後の四字を答えよ。
(句読点・記号を含む)

問七 傍線部⑤「そのようなリレー」とは、ここではどういうことか。五十字程度で説明せよ。

七			五	四	二	一								
問七			問四	問三	問一		①	①	①	⑬	⑨	⑤	①	
					v	i								
					ねられて	i	②	②	②					
			問五											
					問二	ii	③	③	③	⑭	⑩	⑥	②	
					A	って								
							④		④					
					B									
						iii	⑤		③	⑮	⑪	⑦	③	
					C	iv			①					
							⑥							
									②					
							①	⑥	③		⑫	⑧	④	
							②		④					
							③		②					
							④		①					
							③		③					
							④		④					
							③		③					
							③		④					

受験番号

平成二十九年 江戸川看護専門学校 入学試験 解答用紙

国 語 (二次試験)

氏名

得点